

誠流塾空手道選手権大会 忍者の里杯 試合規約

- ◇ 本大会は、主審と副審(2名)の判定によって審判にあたる。審判に関する最終決定権は審判長が有する。
* マストシステムとは必ずどちらかに勝敗が決まります。(以下MSと略す)
- ◇ 防具について ※ 着用義務○ 着用自由△ 無着用×

	ヘッドガード	拳サポーター	レッグサポーター	ヒザサポーター	ファールカップ
幼年	○(面あり)	○	○	△	○
小学生	○(面あり)	○	○	△	○
中学生	○(面なし)	○	○	△	○
高校生	×	○	○	△	○

- ヘッドガード各自持参 ■サポーター類は布製・グローブ/レガース(皮製禁止)
- 男子は空手着の下にTシャツなどの着用禁止 ■女子の胸パットは着用自由(お腹をカバーするタイプは禁止)

◇ 試合規定

【一本勝ち】

・反則箇所を除く部分への突き、蹴りを決め、相手を戦意喪失させた時。

【技有り】

- ・反則箇所を除く部分への突き、蹴りを決め、そのダメージで一時的に相手の動きが止まった時。
- ・ノーガードで相手の上段に蹴り技がクリーンヒットした場合。
- ・技有りを2本とると、1本勝ちとなります。

【判定】

- ・有効技の有無により判定。両者に有効技が無い場合、延長戦を行う。
- ・延長戦で、MSにより勝敗を決定します。(再延長戦はありません。)
- ・手数、戦意、気迫、気合い、試合態度等も判定の基準となる場合があります。

【反則】

- 手技による顔面・首・のどへの殴打 ■金的蹴り ■頭突き ■背後からの攻撃 ■掴み、引っ掛け ■投げ
- ひじ打ち ■倒れた相手への攻撃 ■上段ひざ蹴り(高校生のみ有効)
- 押し(掌底、拳、頭突き、体等により相手を押す行為)

【場外】

・相手の圧力や戦意喪失等で、両足が場外線から完全に出た場合で(注意1)となる。

【注意】

- ・反則行為と見なした場合。
- ・繰り返し場外に出た場合。
- ・相手を場外に故意に押し出す行為(突き、蹴りによるものは有効)。
- ・試合中、攻撃に消極的で、逃げるような態度。
- ・試合態度によって、注意を与えられることがあります。

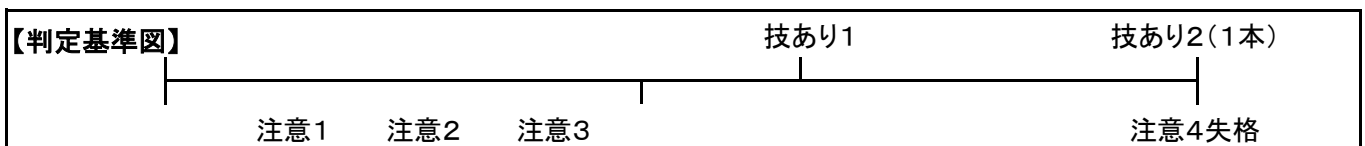
【失格】

- ・警告から注意2で減点1となり、注意4で減点2で失格(反則負け)となります。
- ・計量時、規定体重より+1Kg~3Kg未満=減点1から試合開始、3Kg以上は失格
- ・出場時間に遅れ、試合が進行できない場合。
- ・審判の指示に従わない場合。

【判定優先順位】

1本(失格) > 技あり > ダメージ > 有効打 > 打撃数 > 積極性

【判定基準図】



【試合時間】

クラス	本戦	延長戦
全クラス	1分30秒	1分 (MS採用)